

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2023年4月3日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	上津港運株式会社
所在地	兵庫県神戸市中央区栄町通5丁目2-1
代表者役職・氏名	代表取締役社長 上笹 匡章
担当者連絡先	電話：078-351-1841
	メール：k-utsunomiya@kamitsukoun.co.jp
ウェブサイトURL	https://kamitsukoun.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は、昭和26年8月に創業者・重太郎が山ノ内運輸株式会社として事業を立ち上げ、当時の上組合資会社と船内荷役事業専属契約を締結した歴史から港湾荷役事業を主たる事業として、神戸港に寄り添って事業展開を行っております。港湾関係企業として、SDGsへの取り組みをさせていただくことで、神戸港のさらなる発展に貢献できるよう、努めさせていただきたいと考えております。</p>
---

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	コンプライアンス経営	ハラスメント関連研修・周知など年1回以上行う
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	各種業務のペーパーレス化	印刷・コピー用紙の削減 ※ 現在年間約132,000枚 目標年間約119,000枚(約10%削減) データによる管理へシフト
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	LED照明を採用	LED照明への置き換え ※ 現在年間約63,000kWh 目標年間約61,000kWh(約3%削減)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	啓発研修や相談窓口を設置するなど、環境整備に努める					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメント相談窓口を総務課に設置 管理職へハラスメント講習会を実施					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	労働基準法における36協定の遵守 残業時間削減への取組								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全パトロールの実施 安全パトロール実施報告書を作成し、事故防止策を計画 労働環境の整備として、備品管理、整頓などを行う			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年に1回、ストレスチェックの実施 衛生管理者或いは産業医と相談窓口設置			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる						5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	港湾荷役機械の免許資格取得に向け、積極的な社員育成に努めている				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	個々の待遇に差が生じないように、ガイドラインに沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康診断実施後においても、二次健診の受診を推奨している			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる											11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	自社ビルのLED照明への変更 現在年間約63,000kWhを約3%削減する クールビズの実施							7.3				13						
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	電機フォークリフトへの切り替え							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6										15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2						13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9									12.4						
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	業務を極力データ化し、ペーパーレス化を推進している 年間約132,000枚→目標年間約119,000枚(約10%削減)						6					12	13	14	15			
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している				4							9	11	12		14	15	17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	波止場町通まちづくり協議会の会員として、地域の住み良い環境整備に努める				4							11			14	15	17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

